本契約書のひな形をダウンロードいただきありがとうございました。

本契約書はあくまで「たたき台」ですので、本契約書の最後に記載の使用方法・注意事項をご確認ください。

地上権設定契約書

地主●●●●（以下「甲」という）と地上権者●●●●（以下「乙」という）とは、本日、甲所有の後記の土地（以下「本件土地」という）について、以下のとおり地上権設定契約を締結する。

（目的）

第１条　甲及び乙は、甲所有の本件土地に、●●設備の設置を目的とした地上権を設定する。

（使用目的）

第２条　乙は、本件土地に●●設備（以下「本件設備」という）を設置するものとする。

（期間）

第３条　本件地上権の存続期間は令和●●年●月●日から令和●●年●月●日までとする。

（地代）

第４条　地代は年金●●●円とし、乙はこれを毎年●月末日限り、翌年分を甲方に持参又は送金して支払うものとする。

（保存・管理）

第５条　本件設備の管理及び保存は、乙がその責任及び負担において行うものとする。

（登記）

第６条　甲は乙に対し、令和●年●月●日限り、本件地上権設定を原因とする地上権設定登記手続をしなければならない。ただし、登記手続費用は乙の負担とする。

（解除）

第７条　乙が次の各号の一にでも該当するときは、甲は何らの催告も要せず直ちに本契約を解除することができる。

⑴　乙が地代の支払を１年以上怠ったとき。

⑵　乙が破産手続の開始決定を受けたとき。

（明渡し）

第８条　　乙は、本契約が終了する日までに（前条の規定に基づき本契約が解除された場合にあっては、直ちに）、本物件を原状に回復した上で（本件設備の撤去を含む）明け渡さなければならない。

以上

　本契約の成立を証するため、本書を２通作成し、甲乙署名押印の上各自各１通を保有する。

　　令和●年●月●日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　●　　　●　　　●　　　●　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　●　　　●　　　●　　　●　㊞

（物　件　目　録）

　　所　　在

　　地　　番

　　地　　目

　　地　　積

【使用方法・注意事項】

本契約書を「たたき台」として、企業様がこれから締結されようとしている契約書に抜け漏れがないか等ご確認を頂ければと思います。

ただし、本契約書はあくまで「たたき台」です。

それぞれの契約には、適宜、取引相手との間で守ってもらいたい事項、リスクとなる事項等が存在することが一般的です。

直法律事務所では、取引をされる契約書のレビューはもちろんのこと、契約書を使いこなしていただくために契約書の解説も行って納品をいたします。もし、締結される契約書の内容にご不安がありましたら、お気軽に直法律事務所までご連絡をください。

直法律事務所は、会社を良くしていきたいと考える企業様を全力でサポートします。

～顧問サービスのご案内～

直法律事務所の顧問先企業様には、本契約の他にも、法律改正に応じた１００を超える契約書や社内書式を共有し、未然に法律トラブルを防止する体制を敷くように整えていきます。

顧問サービスにご関心がおありの企業様におかれましては、当事務所までお問い合わせを頂ければと思います。